



## 地域の皆様に支えられて



秋も深まり、涼風が心地よくなってきました。晴れた日には、子どもたちは校庭で元気に汗を流しています。2学期がスタートして、一ヶ月が経とうとしています。子どもたちは、学校での生活リズムを取り戻し、勉強に、運動に、そして様々な活動に頑張っています。

そんな子どもたちを支えてくださっているのは、保護者の皆様だけではありません。酒井根地区は、実に多くの場面で地域の方々子どもたちを支援してくださっています。感謝の気持ちを込めて、そのほんの一部を紹介させていただきます。

## 東っ子お助け隊



これまでもお知らせしました通り、本校は今年度から「酒井根中学校区学校運営協議会」に参加しています。酒井根中学校、酒井根小学校、酒井根西小学校と共に、4校合同で地域と協働して子どもたちを育てていく制度（コミュニティスクール）です。このこともあり、昨年度までの「酒井根東小学校学校運営協議会」は名称を「東っ子お助け隊」に変えて、引き続き子どもたちを支援していただいています。今月13日（火）には、今年度の第2回打合せを行いました。



## 中原町会パトロール隊



暑い日も寒い日も、天候が悪い日も、子どもたちの安全を守るために、毎日下校時の見守りを行っていただいています。そのような中、今月14日（水）の朝にパトロール隊の皆様にご来校いただき、リモートで「交通安全集会」を行いました。児童会役員さんが進行を務め、交通安全への呼びかけやパトロール隊員さんの紹介、日々のお礼などを行いました。その中で、パトロール隊代表・横里さんのお話に胸が熱くなりました。



○パトロール隊員の共通点は何でしょうか（子どもたちにクイズ）？

→ 全員が東っ子大好き人間ということ

○二つのお願い：挨拶をしっかりと行うこと、決められた道を通ること

これより以前、パトロール隊の皆様から次のような話を伺いました。子どもたちからの挨拶や「ありがとうございます。」という言葉、そして子どもたちの笑顔から元気をもらえることが、このボランティア活動を続ける原動力になっているとのこと。子どもたちには、日々守っていただいていることを“当たり前”と思わない感謝の気持ちと、何よりも自分自身の安全は自分で守るという意識を、しっかり持って欲しいと思います。



## 最近の新型コロナウイルス感染症状況 & お願い

本校でも“第七波”の影響は少なくなってきました。学校行事が多い2学期、このまま感染が落ち着いてくれることを願っています。コロナ対策に限らず、学校では次のようお願いしています。

○様々な感染予防のため、解熱しても24時間はお家で休養をとってください。

○登校が可能となっても、感染リスクの高い活動（給食の配膳当番、体育、部活動等）には参加できないことがありますので、予めご了承ください。